

SONY
make.believe

デジタルサイネージプレーヤー VSP-NS7

専用マネジメントソフトウェア **VSPA-D7**
専用モニタリングソフトウェア **VSPA-M7**

DIGITAL SIGNAGE

多彩な映像表現で、高い視覚効果を実現。
ブロードバンド時代のニーズに応える
タイムリーな情報発信スタイルを提案します。

sony.jp/public-display/

●本カタログに掲載の価格には、配送設置・工事・接続調整などの費用は含まれていません

店舗で、オフィスで、公共施設で、多彩なコンテンツを効果的に配信。

デジタルサイネージは、大型ディスプレイを使って、タイムリーに多彩な映像表示や情報告知が行えるインフォメーションシステムです。流通店舗、企業内やキャンパス内、銀行・病院などの待合いスペース、さらに駅・空港・イベント会場や公共施設など、さまざまなシーンで効果的な情報発信が実現します。



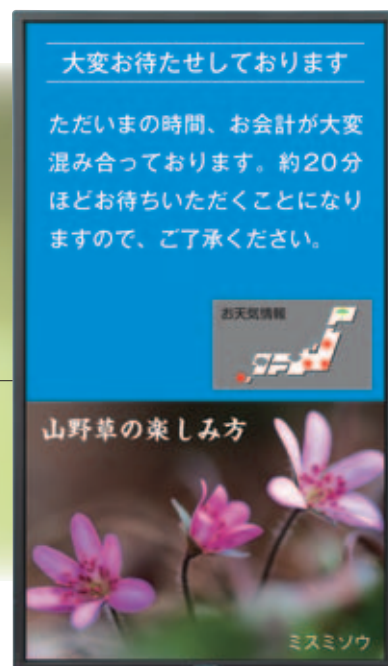
流通店舗で

お得な情報やお買得品の告知・紹介をはじめ、その日・その時にお客様の注目度が高く、販促効果も高いタイムリーな情報を展示。



病院／銀行で

待ち受けシステムのインフォメーションをはじめ、待ち時間にご覧いただく番組・情報コンテンツの配信や、場所に適した情報を表示。



キャンパスで

休講情報など、教務課・学生課からのインフォメーション、学生活動に関わるイベント案内や学内情報などの告知、さらに、ネットワークにより離れたキャンパスへも一貫した情報配信を実現。

デジタルサイネージが拓く、新たな映像コミュニケーション

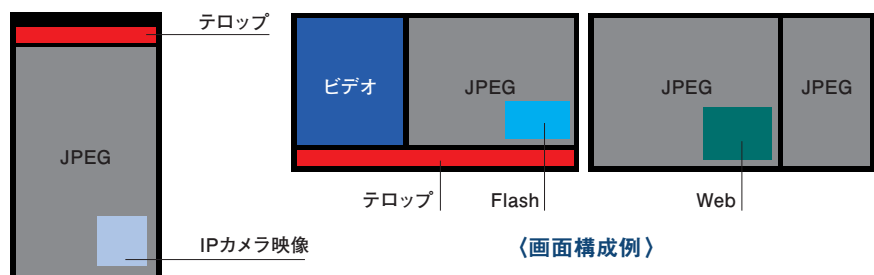
活用ニーズに合わせて構築できるソニーのデジタルサイネージシステム

ソニーのデジタルサイネージシステムは、静止画、テキストをはじめ、Web、Flash、ビデオ、IPカメラ映像などを駆使して、幅広い用途で多彩なコンテンツを発信。スピーディーな情報更新ができるうえ、インターネットやLANを利用することにより、離れた場所への情報発信も可能です。

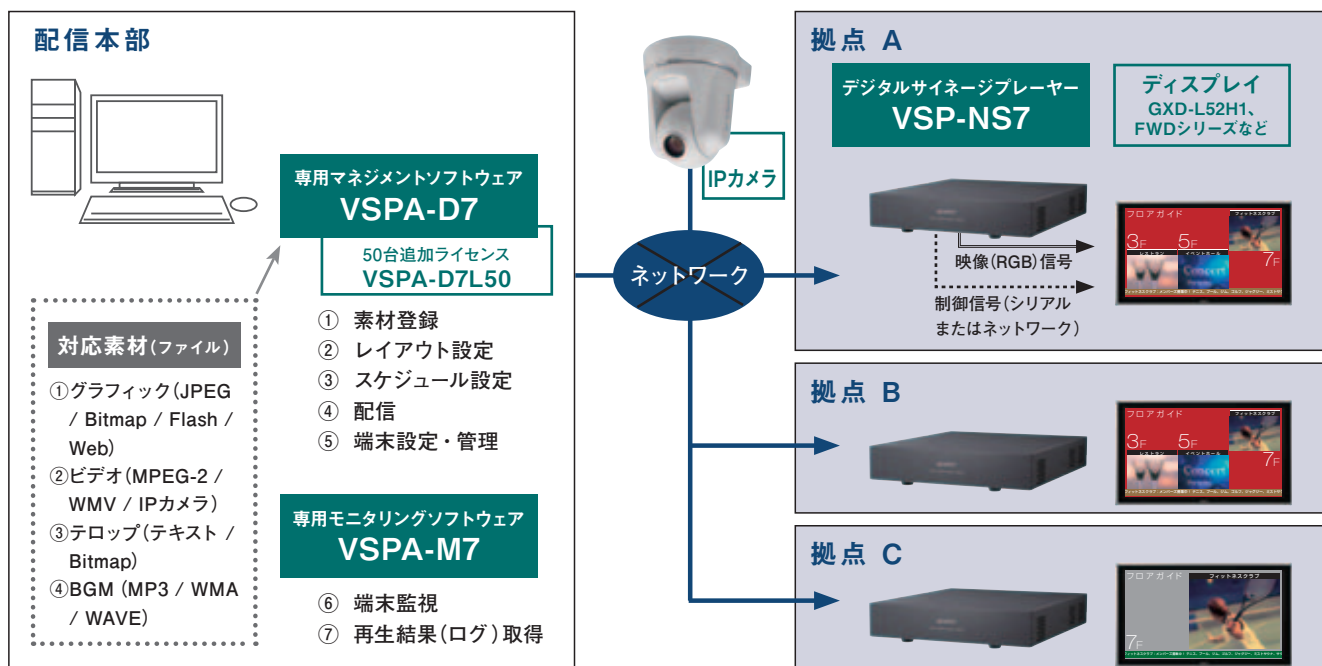


自在な組み合わせで、多彩な情報展示が可能な画面構成

文字情報からビデオ、オーディオ、グラフィックまで、多彩なコンテンツを自在に組み合わせた画面構成を実現。情報の特性やシーンに合わせて、効果的なメッセージの表示・展示が行えます。



デジタルサイネージプレーヤー VSP-NS7と専用ソフトウェアのシステム概要



ネットワークを利用して、蓄積した映像・画像・音声コンテンツなど

Digital Signage Player



デジタルサイネージプレーヤー
VSP-NS7
オープン価格

●オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

120GB*の大容量HDD（ハードディスクドライブ）を搭載

ネットワーク経由でコンテンツやスケジュール情報をHDDに蓄積し、設定スケジュールに沿ってコンテンツをディスプレイに自動再生。蓄積されたコンテンツは、ネットワークの状態に依存せずに再生するので、安定した運用が可能です。

* ユーザーエリアは約100GBとなります。また、データにより記憶できる容量に制約があります

ビデオ / オーディオ：約80GB、その他：約20GB

フルHD（1920×1080）出力対応

フルスペックのハイビジョン出力対応により、ハイビジョン映像の美しさを余すところなく映し出す高画質映像表示を実現します。

※ ビデオファイルは720p（1280×720）までの対応となります

ローテーション（縦表示）機能

コンテンツ素材の映像を左に90度回転させることができるローテーション機能を搭載。タテ置きに対応したディスプレイを使用して、縦表示での利用が可能です。静止画だけでなく動画の回転も行え、さまざまなニーズに対応したダイナミックな情報展示ができます。



専用ソフトウェアVSPA-D7の設定画面で、縦表示用にレイアウト設定

縦表示例

※ 720p（1280×720）のビデオファイルは、1920×1080解像度の縦表示では使用できません

多彩な映像・音声フォーマットに対応

ビデオ、オーディオ、グラフィックなど、多彩なフォーマットに対応。

さまざまな情報を組み合わせた画面表示を実現します。

※ファイルによっては、再生できないものもあります

対応ファイルフォーマット

ビデオ	MPEG-2 (mpg, m2p)、WMV (wmv)
オーディオ	WAVE (wav)、MP3 (mp3)、WMA (wma)
グラフィック	Bitmap (bmp)、JPEG (jpg)、Flash9 (swf)、Web (IE 6、インターネットアクセス)
ストリーミング	IPカメラからのMPEG-4ストリーミング（ソニー製 SNC-RZ50Nに対応）

マルチスキャン映像出力

映像出力解像度は、右の4種類からディスプレイの解像度に合わせて選択できます。

選択可能な出力解像度

解像度
1024× 768
1280×1024
1360× 768
1920×1080

※垂直周波数60Hz

IPカメラ映像表示

ソニー製のネットワークカメラ SNC-RZ50Nから出力される、MPEG-4方式のライブストリーミング映像を表示可能。他のコンテンツと同時にリアルタイム映像を表示できるので、店舗内の混雑状況やイベント会場内の実演映像などをインフォメーションでき、幅広い用途で臨場感あふれる活用が実現します。



ソニー製ネットワークカメラ SNC-RZ50Nから出力されるストリーミング映像

店内状況などのライブ映像を組み合わせで表示

※ 対応するIPカメラは、SNC-RZ50Nのみです

※ 接続、設置条件は販売店にご相談ください

SNC-RZ50Nについて詳しくはネットワークカメラ・ホームページをご覧ください
sony.jp/snc/

の情報発信を実現するデジタルサイネージプレーヤー VSP-NS7

ソニー製パブリックディスプレイとの連携

1 ディスプレイと一体型設置

VSP-NS7は、ソニー製パブリックディスプレイGXD-L65H1 / L52H1、FWD-S47H1 / S42H1およびFWD-S42E1の背面に用意された設置スペースに、一体化設置が可能。設置スペースや設置に関わるコスト、手間を省くことができます。



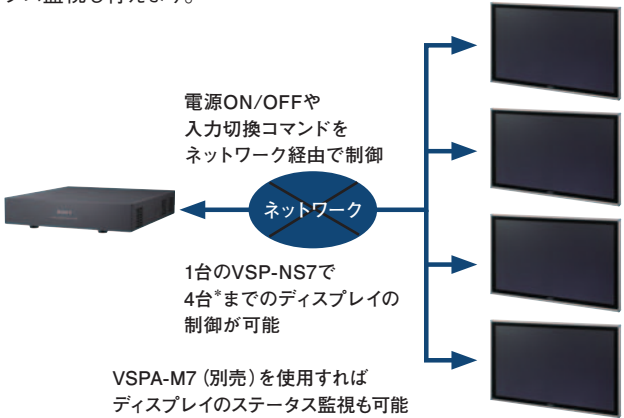
GXD-L52H1設置イメージ



FWD-S47H1設置イメージ
※FWD-S47H1 / S42H1またはFWD-S42E1と一体設置した場合は、専用スタンドSU-S01をお使いください。他のスタンドは取り付けできません

2 ネットワーク経由でディスプレイの制御・監視

ディスプレイのスケジュール制御、およびP in P制御をネットワーク経由で行うことができます。1台のVSP-NS7から、4台*までのディスプレイに対して同時制御が可能です。また、専用モニタリングソフトウェアVSPA-M7（別売）を使用することでディスプレイのステータス監視も行えます。



* 1台のVSP-NS7から同時に制御できるのは、同じ制御コマンドになります
※対応ディスプレイ：FWD-32LX2F、FWD-40LX2F、FWD-S47H1、FWD-S42H1、FWD-S42E1、GXD-L52H1、GXD-L65H1（FWD-32LX2F、FWD-40LX2FおよびFWD-S42E1はオプションアダプター BKM-FW32が必要です）

3 P in Pサイネージ機能

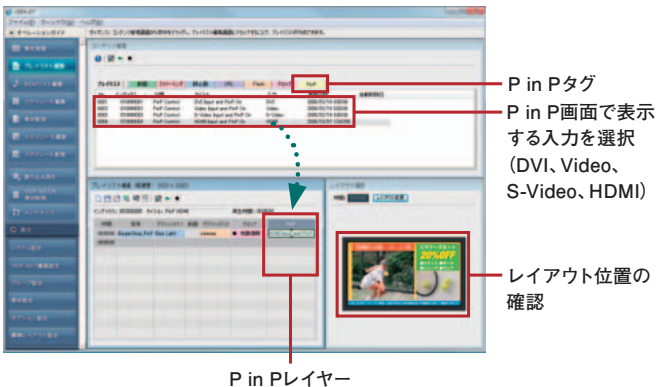
ディスプレイに接続したDVDやブルーレイディスクプレーヤーからの映像と、VSP-NS7からの映像を組み合わせる再生が可能。

ディスプレイに直接外部映像を入力するため、コンテンツのクオリティそのままに表示できます。



■ P in Pサイネージ設定方法 (VSPA-D7)
● P in P機能をONにすると、P in Pタグが素材タグに追加され、「P in P」レイヤーをプレイリスト上に設定可能になります
※P in Pレイヤーは、一番上(テロップよりも上)のレイヤーになります

■ P in Pサイネージの注意事項
● 対応ディスプレイ：FWD-S47H1、FWD-S42H1、GXD-L52H1、GXD-L65H1
● VSP-NS7の出力解像度は、1360×768または1920×1080の横置きにのみ対応しています
● GXD-L52H1でP in P機能を使う場合は、ディスプレイに別売のBKM-FW21を装着してRS-232Cで制御してください
※ 詳しくは販売店にご相談ください



素材登録から、編集、配信まで。シンプルな操作でスムーズな運用を

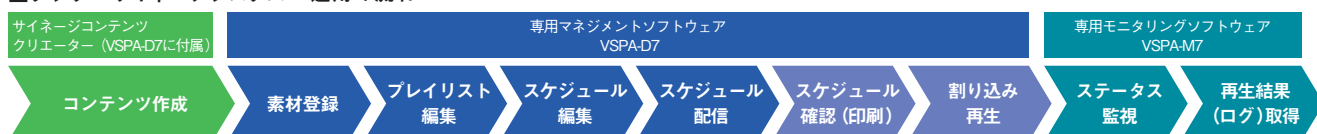
Management Software

専用マネジメントソフトウェア VSPA-D7は、デジタルサイネージプレーヤー VSP-NS7に対して、素材登録から配信・運用管理までを、シンプルな操作で実現できます。スケジュール確認画面では、プレイリストの表示、Microsoft® Excel®フォーマットのファイル出力が可能になりました。さらに、簡単な手順でサイネージコンテンツを作成できる「サイネージコンテンツクリエイター」を付属しています。

専用マネジメントソフトウェア
VSPA-D7
オープン価格

●オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

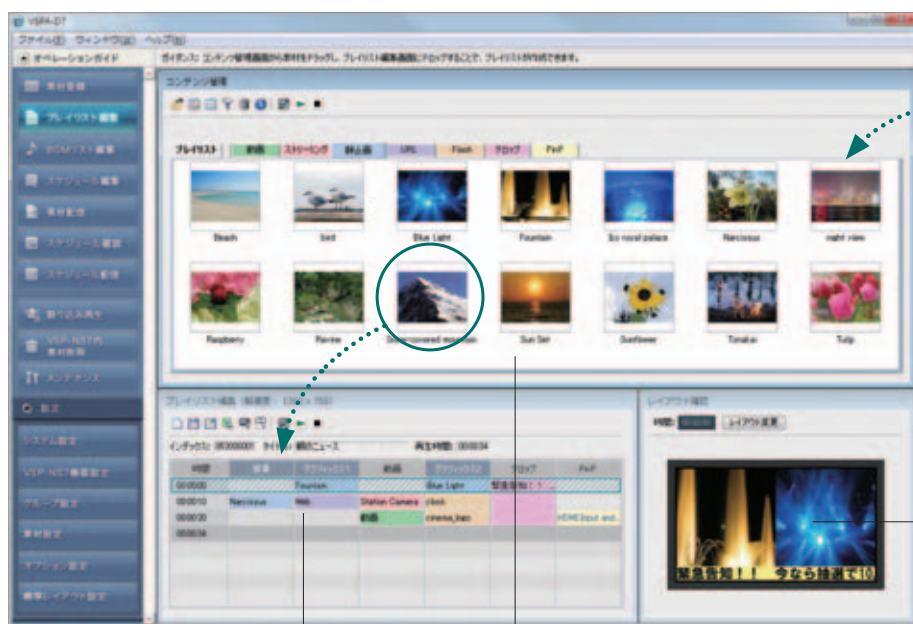
■デジタルサイネージシステム—運用の流れ



素材登録・プレイリスト編集

ビデオ、静止画、Flash、Web、テロップ、音声ファイルなど、あらかじめ登録してあるコンテンツ素材一覧から、ドラッグ&ドロップの簡単操作で、使いたい素材を組み合わせるプレイリストに設定。

各素材のレイアウト (表示サイズ/位置など) を調整し、レイアウト確認画面で確認してプレイリストを作成できます。



プレイリスト設定画面は、素材ファイルごとに色分け表示されます

登録素材は、サムネイル表示が可能なので、素材確認が容易にでき、作業がスムーズに行えます



素材登録：コンテンツが保存されている素材保存フォルダから、VSPA-D7へドラッグ&ドロップで素材登録

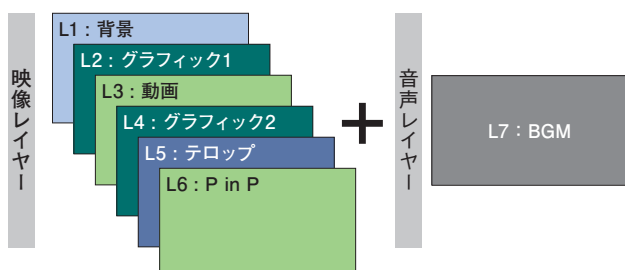
※VSPA-D7で設定した任意のフォルダにファイルコピーされます

コンテンツの組み合わせ状況と表示サイズ/位置などを確認する、レイアウト確認画面

※VSPA-D7には編集したプレイリストを確認するプレビュー機能がありません。プレイリストの確認はVSP-NS7をご利用ください

マルチレイヤー対応

6つの映像レイヤーにオーディオレイヤーを加えたマルチレイヤーの画面構成ができます。動画レイヤーでは、対応IPカメラからのライブストリーミング映像も表示可能です。



No.	素材タイプ	使用可能素材フォーマット
L1	背景	Bitmap、JPEG
L2	グラフィック1	Bitmap、JPEG、Flash、Web
L3	動画	MPEG-2、WMV、IPカメラ映像
L4	グラフィック2	Bitmap、JPEG、Flash、Web
L5	テロップ	テキスト、Bitmap
L6	P in P	外部映像*
L7	BGM	WAV、MP3、WMA

* P in P機能については5ページをご覧ください

※ファイルによっては、組み合わせにより再生できない場合があります。事前にご確認ください

※720p (1280×720) のビデオファイル使用時に、FlashファイルやWebページ(URL)を同時再生するプレイリストはお勧めできません

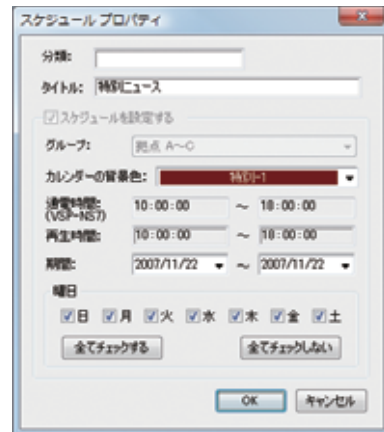
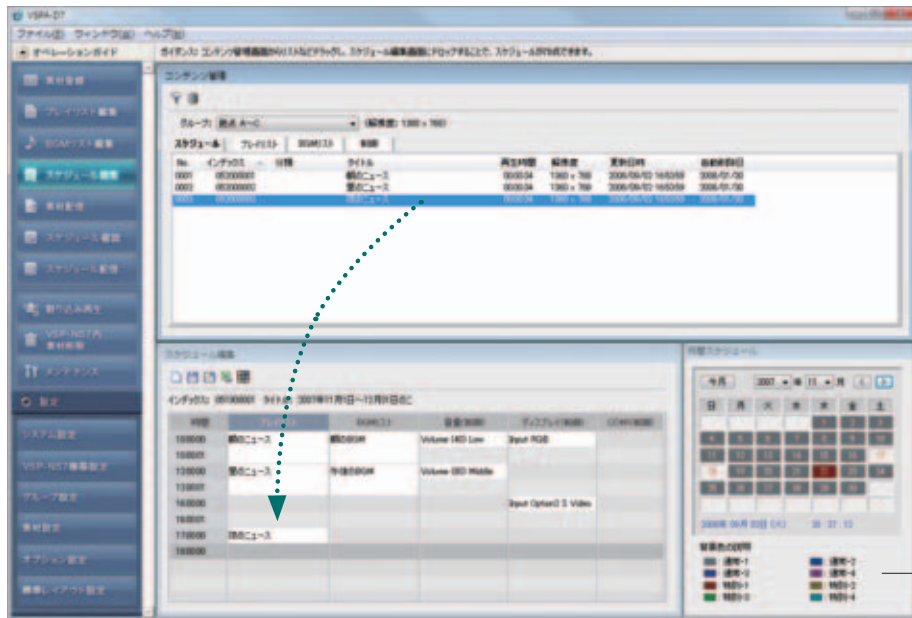
実現する、専用マネジメントソフトウェア VSPA-D7

スケジュール編集

各プレイリストの、一日の再生スケジュールや再生期間を設定します。時間帯に合わせてコンテンツを入れ替えるなど、柔軟な組み合わせの再生が可能です。一日中同じコンテンツを再生する場合は、プレイリスト保存時にスケジュールを設定することもできます。また、

スケジュールに合わせてVSP-NS7から対応ディスプレイの電源ON/OFF、入力切替などの制御も可能です。

●対応ディスプレイ：FWD-32LX2F、FWD-40LX2F、FWD-S47H1、FWD-S42H1、FWD-S42E1、GXD-L52H1、GXD-L65H1
※日付をまたがってスケジュールを設定することはできません



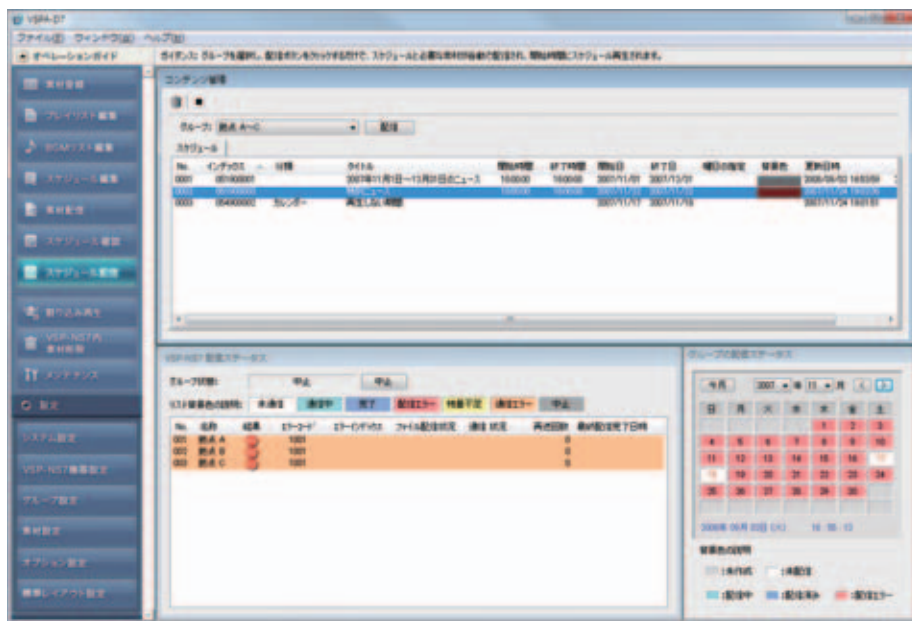
「月間スケジュール」のビューではスケジュールごとに背景色を設定できるので、一目でスケジュールの設定状況を確認できます

【活用例】

- ・平日用コンテンツと休日用コンテンツを色分け
- ・イベント用コンテンツと通常日用コンテンツを色分け
- など

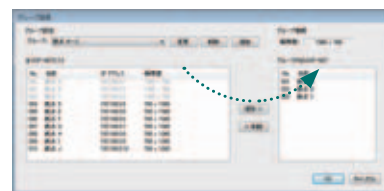
スケジュール配信

設定したスケジュールを配信します。送信状況（未配信／配信中／配信済みなど）は、グループごとに配信ステータスの色表示で確認できます。



グループ分け配信

登録されている拠点を、任意にグループ分けすることが可能。グループごとに異なるコンテンツや再生スケジュールを設定して、それぞれの現場ニーズに即したきめ細かな内容のメッセージが効果的に配信できます。



専用ソフトウェアVSPA-D7のグループ分け設定画面

スケジュール確認(印刷)

スケジュール確認画面では、月間スケジュール、1日のスケジュール内容、プレイリストの内容、レイアウト内容の確認が1画面上で行えます。また、表示されているスケジュールデータをMicrosoft®

Excel®のウィンドウに表示する機能も備えているため、Excel®の機能を使って、スケジュールやプレイリストの登録内容を印刷することもできます。

OS	対応Excelバージョン
Windows Vista	Microsoft Office Excel 2007
Windows XP	Microsoft Office Excel 2003

カレンダー

1日のスケジュール内容表示

①確認したい日の1日のスケジュールを表示

②確認したいプレイリスト内容を表示

③確認したいレイアウトを表示

レイアウト確認

プレイリスト内容

〈ファイル出力可能なスケジュール〉

- 月間スケジュール
- 1日のスケジュール+スケジュール設定されたプレイリスト内容

Excelファイル出力(月間スケジュール)

Excelファイル出力(プレイリスト内容)

Excelファイル出力(1日のスケジュール内容)

1日のスケジュールからプレイリストが記録されているタグにリンクが張られているので、確認したい日のプレイリストと実際のレイアウトまでを、エクセル上で簡単に確認できます

割り込み再生

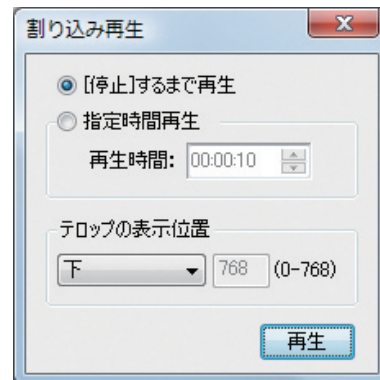
スケジュール再生中に再生を中断して、任意のコンテンツを割り込み再生することができます。緊急のメッセージや最新のインフォメーション告知を、状況に応じてタイムリーに表示できます。例えば、災害発生時に通常画面から緊急情報表示画面に切り換えて、避難誘

導路の案内図やネットワークカメラによるライブ映像などが表示できます。

また、テロップの割り込み再生では、テロップのみの差し替えが可能です。



割り込み再生時には、割り込みをするコンテンツの再生時間の設定も可能



初年度「無償サポートサービス」付き

専用マネジメントソフトウェア VSPA-D7をご購入後、ユーザー登録をすることで、1年間の無償サポートサービスを受けることができます。障害の切り分けや回避方法、操作方法などのご相談に、専用テレホン

サポートデスクが対応します。また、有償にて2年目以降のサポートサービスを受けることができます。

追加ライセンス

VSP-NS7の運用には、必ず専用マネジメントソフトウェア VSPA-D7が必要です。VSPA-D7では最大50台のVSP-NS7が制御でき、追加ライセンスのご購入により、最大200台までの運用が行えます。

●50台追加ライセンス

VSPA-D7L50 オープン価格

●オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください

管理台数と必要ライセンス

VSP-NS7管理台数	必要ソフトとライセンス
1 ~ 50台	VSPA-D7
51 ~ 100台	VSPA-D7 + VSPA-D7L50 × 1
101 ~ 150台	VSPA-D7 + VSPA-D7L50 × 2
151 ~ 200台	VSPA-D7 + VSPA-D7L50 × 3

※ 追加ライセンスのみでの使用はできません。必ずVSPA-D7が必要です

VSP-NS7用 簡易コンテンツ作成ツール「サイネージコンテンツクリエイター」(VSPA-D7に付属)

VSP-NS7によるデジタルサイネージの活用を容易にするソフトウェア「簡易コンテンツ作成ツール」をVSPA-D7に付属しました。これにより、デジタルサイネージの運用で重要な作業となる

コンテンツ作成が、より手軽に実現。スムーズな導入、より効率的かつ活発な利用の促進に効果を発揮します。

■簡易コンテンツ作成の流れ



STEP 1…〈テンプレート選択〉
背景やサンプル文字の入ったテンプレートから、使いたいタイプを選択



STEP 2…〈テキスト・画像の編集〉
選んだテンプレートをもとに、編集を実行。テンプレートで設定されているテキストや画像を差し替え、動きの効果やレイアウトの変更が自由にできます



STEP 3…〈プレビューで確認〉
プレビュー画面により、全体を通して動きを確認し、VSP-NS7専用アニメーションファイルまたはJPEGで保存

運用状況を監視・記録・通知する、専用モニタリングソフト

Monitoring Software

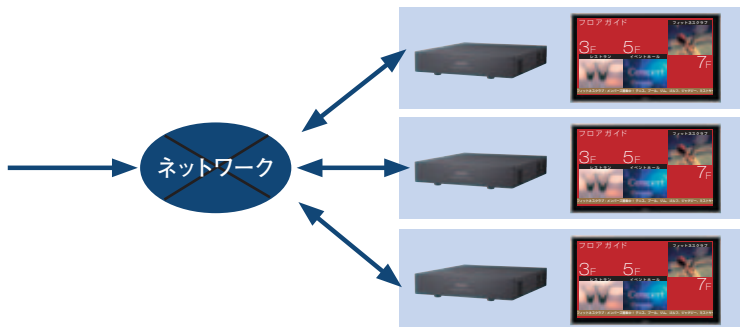
VSPA-M7は、専用マネジメントソフトウェア VSPA-D7で登録したVSP-NS7に対して定期的にステータス監視を行い、各VSP-NS7の再生状況を表示。ステータス異常をメールやサウンドで通知できます。また、再生結果をCSVファイルで出力することも可能です。

専用モニタリングソフトウェア
VSPA-M7
オープン価格

●オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



専用モニタリングソフトウェア VSPA-M7



ステータス確認・再生結果(ログ)取得

各VSP-NS7の現在の運用状態が一覧表で表示され、情報を取得するたびに更新されます。対応ディスプレイのステータス監視(電源ON/OFF、入力信号状態)も併せて実行します。また、過去に発生したエラーの履歴を表示させ、確認することもできます。

●対応ディスプレイ:FWD-32LX2F、FWD-40LX2F、FWD-S47H1、FWD-S42H1、FWD-S42E1、GXD-L52H1、GXD-L65H1

〈監視項目〉

- 各VSP-NS7との通信状態
- 各VSP-NS7で再生されているプレイリストと再生状態
- 各VSP-NS7のハードウェア状態とハードディスク空き容量
- 各VSP-NS7と接続されているディスプレイの状況



再生結果の確認

各VSP-NS7に記録されている再生結果データを取得して、確認することができます。また、再生結果をCSVファイルとして出力することもできます。

〈確認項目〉

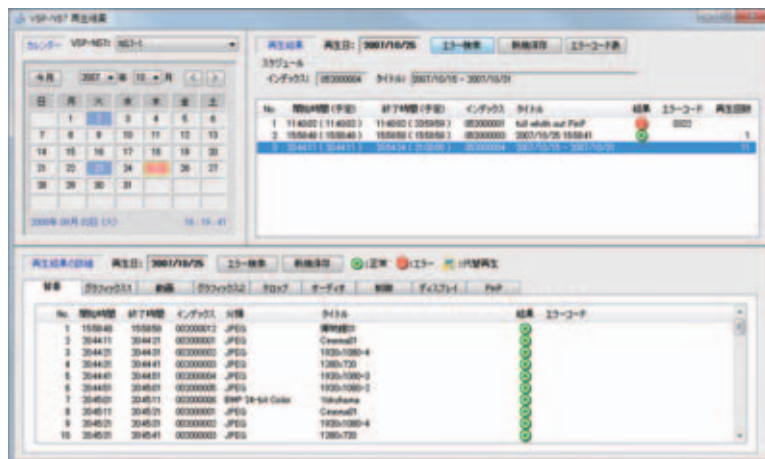
- 再生結果をカレンダー表示
- 再生された各プレイリスト状況
- 各レイヤーごとの再生結果
- 実行された制御結果

エラーのアラーム通知

専用モニタリングソフトウェア VSPA-M7では、システムにエラーが検出された場合、警告音を鳴らしたり、設定したメールアドレスへ自動的に電子メールを配信するなど、エラーを迅速に通知する設定を行うことができます。

アラーム通知する異常状態

- 通信の異常
- 再生の異常
- 機器の異常



店頭で手軽にできる、効果的な簡易デジタルサイネージ

Digital Signage Adapter

ソニー製のパブリックディスプレイ*に専用アダプター BKM-FW50を装着するだけで、簡易デジタルサイネージシステムが構築できます。店舗での効果的な販促ツールとして、手軽にさまざまな映像や情報コンテンツをインフォメーション表示できます。

*対応ディスプレイ：FWD-32LX2F、FWD-40LX2F、FWD-S47H1、FWD-S42H1、FWD-S42E1、GXD-L52H1、GXD-L65H1



- 専用アダプターを装着するだけで、ディスプレイ側にPCを必要としません。
- メモリーカード*を差し込むだけで再生をスタート。
- ビデオ、静止画、BGMの再生が可能。
- ネットワークを利用して、遠隔地のディスプレイへの映像表示が可能。
- Webブラウザーによる設定なので、専用の配信ソフトは必要ありません。

*メモリーカードは別売です

●使用環境

OS : Microsoft® Windows® XP
ブラウザ : Microsoft® Internet Explorer® 6.0 以上

●対応ファイル

静止画 : JPEG、GIF、PNG、Bitmap
ビデオ : MPEG-2 PS 形式 (15Mbps まで、480i / 480p / 576p)
オーディオ : MP3

●対応メディア(別売) : CF カード、マイクロドライブ

●入/出力端子

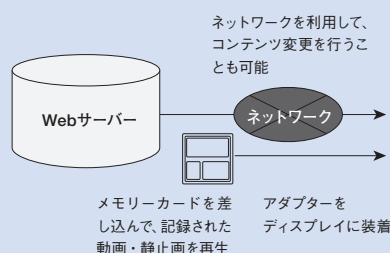
ネットワーク : 10BASE-T / 100BASE-TX
メモリーカードスロット : CF Type II
USB (将来の拡張用) : Type A

* BKM-FW50 をオプションスロットに装着した場合、ディスプレイの RS-232C 端子は使用できません



デジタルサイネージアダプター
BKM-FW50
オープン価格

●オープン価格商品の価格は、販売店にお問い合わせください



●写真はBKM-FW50を装着した
GXD-L52H1を横から見た状態です

デジタルサイネージプレーヤー VSP-NS7とデジタルサイネージアダプター BKM-FW50の主な機能比較

	VSP-NS7	BKM-FW50
専用マネジメントソフトウェア	VSPA-D7	なし
モニタリングソフトウェア	VSPA-M7	なし
対応ファイル*1	MPEG-2 / WMV / JPEG / Bitmap / Flash / Web / MP3 / WMA / WAV	MPEG-2 / JPEG / Bitmap / MP3
レイヤー	1 ~ 5	1
コンテンツ変更方法	専用ソフト (VSPA-D7) からのPUSH型配信	・メモリーカードの入れ替え ・サーバーアクセス*2によるPULL型配信
出力解像度	1024×768 / 1280×1024 / 1360×768 / 1920×1080 (選択式)	1360×768
記録媒体	120GB (内蔵HDD)	~ 4GB (別売メモリーカード)
本体形状	独立専用端末	ディスプレイオプションアダプター
主な特長	・一か所から複数台の端末に対して一斉にコンテンツ変更が可能 ・緊急再生に対応 ・複数のコンテンツを組み合わせたレイアウト表示が可能	・ネットワークを使わずメモリーカードの差し替えでコンテンツ変更が可能 ・ディスプレイ一体型なので省スペース設置

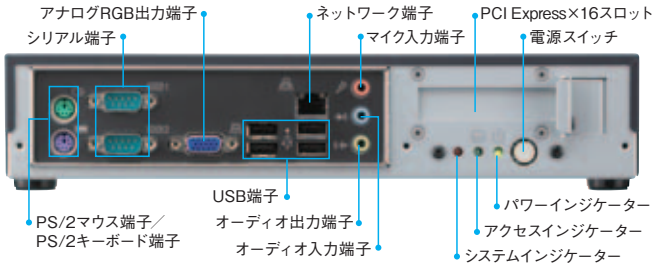
*1 ファイルによっては再生できないものもあります *2 Webサーバーの構築が必要です

※ 細かい仕様の違いがありますので、導入の検討にあたっては販売店にご相談ください

VSP-NS7 主な仕様

一般	外形寸法(幅×高さ×奥行)	282×56×298mm(突起部含まず)
	質量	約4.0kg
	電源	AC100～240V、50/60Hz
	消費電力	約45W
	動作温度	5～40℃
	保存温度	－20～＋55℃
	ハードディスク容量	120GB
対応ファイルフォーマット ^{*1}	ビデオ	MPEG-2 (Video MP@ML、Audio MPEG-1 Layer II)、WMV (Windows Media Video 9)
	グラフィック	JPEG (GIF準拠)、Bitmap、Flash9、Web (IE 6、インターネットアクセス)
	ストリーミング	MPEG-4 (SNC-RZ50N)
	オーディオ	WAV、WMA、MP3
	ビデオ出力	アナログ RGB：高密度D-sub 15ピン(凹)×1
入/出力端子	オーディオ出力	ステレオミニジャック×1
	ネットワーク	RJ-45×1 (10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T)
その他	USB	USB (2.0/1.1)×4
	シリアル	RS-232C：D-sub 9ピン(凸)×2 ※1ポートのみ使用可能(1ポートは将来拡張用)
	マイク入力	ステレオミニジャック×1 ※将来拡張用(使用不可)
	オーディオ入力	ステレオミニジャック×1 ※将来拡張用(使用不可)
	マウス(サードパーティ用)	6ピンミニDIN×1
	キーボード(サードパーティ用)	6ピンミニDIN×1
	出力解像度	1024×768 1280×1024 1360×768 1920×1080
付属品	ディスプレイ ^{*2} 取り付けブラケット×2、ネジ×15、ゴム脚×4、ケーブルクランプ×1、取扱説明書×1、保証冊子×1 ※AC電源コードは付属していません。使用可能AC電源コード仕様：3芯 125V 7A	

*1 ファイルによっては再生できないものがあります
*2 FWD-S47H1、FWD-S42H1、FWD-S42E1、GXD-L52H1、GXD-L65H1に対応
※詳しくはパブリックディスプレイ／デジタルサイネージのホームページをご覧ください
sony.jp/public-display/



運用に関する注意事項

- 電源について
電源はVSPA-D7であらかじめ設定した時刻に自動的にON/OFFします。電源投入時にVSP-NS7は自動起動をします。設定した電源OFF時刻より前に本体電源を切るときは、必ず電源スイッチで切るようにしてください。電源コードを抜いたり外部のブレーカーで電源を切ると、本機が正しくシャットダウンされません
- 連続運用について
安定運用のため、最低1日1回10分間は運用休止時間が必要です。そのため、最大連続運用時間は、23時間50分です。この間ファイル配信などいっさいの操作ができません。
※この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。その場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VSPA-D7・VSPA-M7の動作環境

- OS：Microsoft® Windows Vista® Business Service Pack 1 (32bit) 日本語版®
Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 3 (32bit) 日本語版
*VSPA-D7 / VSPA-M7 Ver.1.1より対応
※上記以外のOSでは動作保証できませんので、ご注意ください
- CPU：OSがWindows Vista® の場合 2GHz以上のプロセッサ(3GHz以上を推奨)
OSがWindows® XPの場合 1GHz以上のプロセッサ(2GHz以上を推奨)
- メモリー：OSがWindows Vista® の場合 1GB以上(2GB以上を推奨)
OSがWindows® XPの場合 512MB以上(1GB以上を推奨)
- ハードディスク空き容量：インストール時に 100MB以上必要

- ネットワーク：100BASE-TX / 1000BASE-T (スループットが20Mbps以上のネットワーク環境を推奨)
※VSP-NS7との通信のためにローカルネットワーク環境またはインターネット接続環境が必要です
- サウンド：Microsoft® DirectX9.0c 互換対応のもの
- ディスプレイ：Microsoft® DirectX9.0c 互換対応のもの、1280×1024ドット以上、32ビットカラー以上を推奨
※上記の環境に加え、各種のアプリケーションソフトウェアが必要です
※推奨環境すべてのパソコンについて動作を保証するものではありません
※詳しくはパブリックディスプレイ／デジタルサイネージのホームページをご覧ください
sony.jp/public-display/

〈パブリックディスプレイ／デジタルサイネージ〉ホームページ

ソニー製のパブリックディスプレイを使用したデジタルサイネージのアプリケーション紹介など、さまざまなシーンで多用途に活躍するインフォメーション表示をご提案しています。また最新の商品情報やオプション製品を掲載しています。

※ デジタルサイネージプレーヤー、専用ソフトウェアの最新アップデートファイルは、パブリックディスプレイ／デジタルサイネージのホームページよりダウンロード可能です

sony.jp/public-display/

 安全に関する注意

商品を安全に使うため、使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。

●本機の不具合・修理など何らかの原因で、内蔵ハードディスクに保存されたデータが破損・消滅した場合など、いかなる場合においても記録内容の補償およびそれに付随するあらゆる損害について、当社はいっさい責任を負いかねます。また、いかなる場合においても、当社にて記録内容の修復はいたしませんので、あらかじめご了承ください。

●画面はハメコミ合成です。●仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。●カタログと実際の商品の色とは印刷の関係で多少異なる場合があります。

●“SONY”および“make.believe”はソニー株式会社の商標です。●Adobe、Flashは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。●Microsoft、Windows、Windows Vista、Windows Media、DirectShow、DirectX、Internet Explorer、Excelは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標です。●CompactFlashおよびコンパクトフラッシュは、米国SanDisk社の商標です。●Microdriveは、Hitachi Global Storage Technologiesの登録商標です。●その他、記載されている各社名および各商品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM、®マークは明記していません。

ソニービジネスソリューション サイト  www.sonybsc.com

※特定市場向け商品などソニービジネスソリューションサイトに掲載していない商品もあります

本カタログは再生紙および環境に配慮した大豆インキを使用

ソニー株式会社
ソニービジネスソリューション株式会社／〒108-0074 東京都港区高輪4-10-18

掲載の業務用商品およびソリューションに関するお問い合わせは
業務用商品相談窓口
フリーダイヤル ☎ 0120-788-333

- 携帯電話・PHS・一部のIP電話からは 0466-31-2588
- FAX 0120-333-389
- 受付時間 9:00～18:00 (土・日・祝日、および年末年始は除く)

2010.8
カタログ記載内容2010年8月現在